

構成的グループカウンターで 新入生の不安解消！！

遺愛では毎年、新入生対象に入学早々、中学も高校も構成的グループエンカウンターを行います。遺愛に勤務する2人のスクールカウンセラー（2人とも臨床心理士）が、様々なゲームを組み合わせ、できるだけ多くの生徒同士が言葉を交わしあう機会をつくり友達になるものです。もうすでに6年目を迎えましたが、クラス内だけでなく、コースをこえてたくさん友達ができ、学年としての一体感が出てきます。地方から、たった一人で入学してきた生徒は本当に心細く、友達が出来るとののだろうか不安な毎日を過ごしていますが、それがいっぺんで解消されているようです。

今年の入学生の体験後の声を紹介します。

***最初は、友達ができるかどうか不安だったけど、たくさんの方が話かけてくれて嬉しかったし、友達も増えたので良かったです。**

***今日は、クラスの違う人とも、凄く、たくさん話せて、高校生活で初めて大笑いすることができた。クラス内では席も遠く、あまり話したことのない人とも互いを知り、話することができて良かった。**

***入学前は友達できるか、すごく不安でした。でもクラスの方はみんないい人ばかりで、これからどんどん仲良くなれそうだなと、この実習を通して感じました。**

***いろいろな人と話せて楽しかった！女子校って、こんなにみんなと話しやすいし、楽しい高校生活が送れそうだな！！って思いました。**

***すごい楽しみにしていたのですが、予想以上にたのしかったです。いろいろな人と少しずつ話してみても、色々な人がいることに気づくことができました。女子校に対するイメージが変わりました。遺愛の友達が大好きです。**

***午前中からテンションの上昇が止まらなかった。こういう事を企画して下さる先生方も素晴らしいと思うし、何よりもとっても楽しめた。充実した生活をおくりたい。**



2013年
4月12日